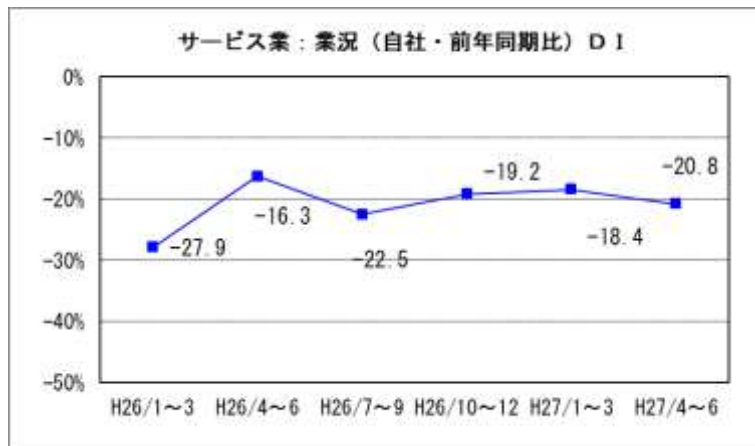


5. サービス業の動向

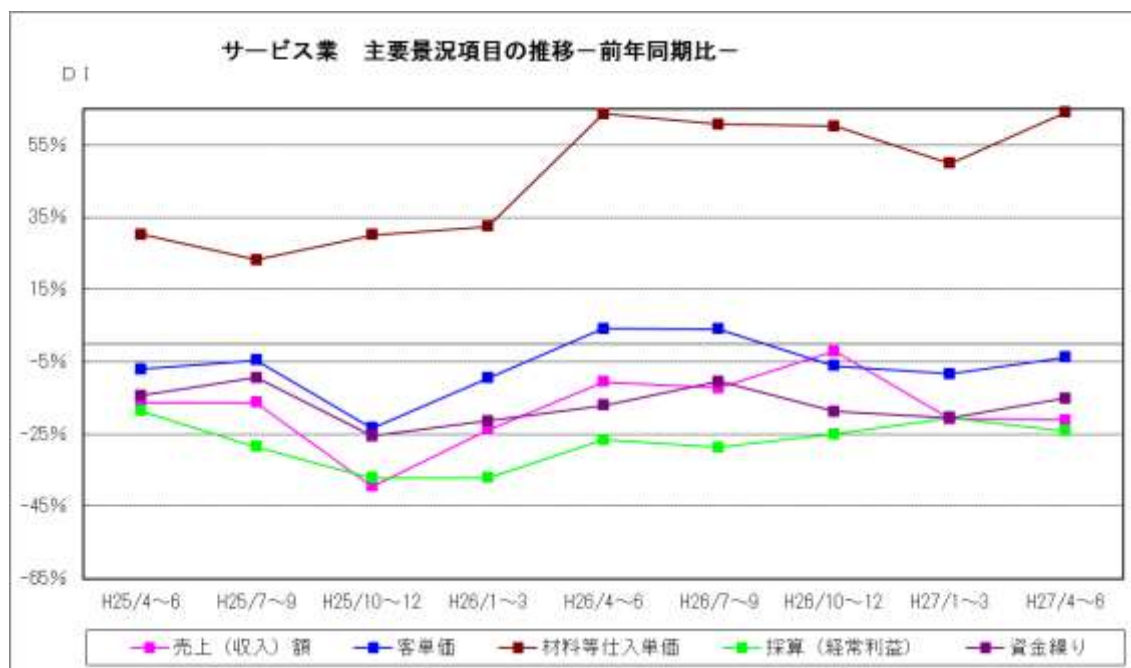
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、マイナス 20.8。前期マイナス 18.4 から 2.4 ポイント下落した。来期見通しはマイナス 11.5 と改善の見込み。



サービス業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

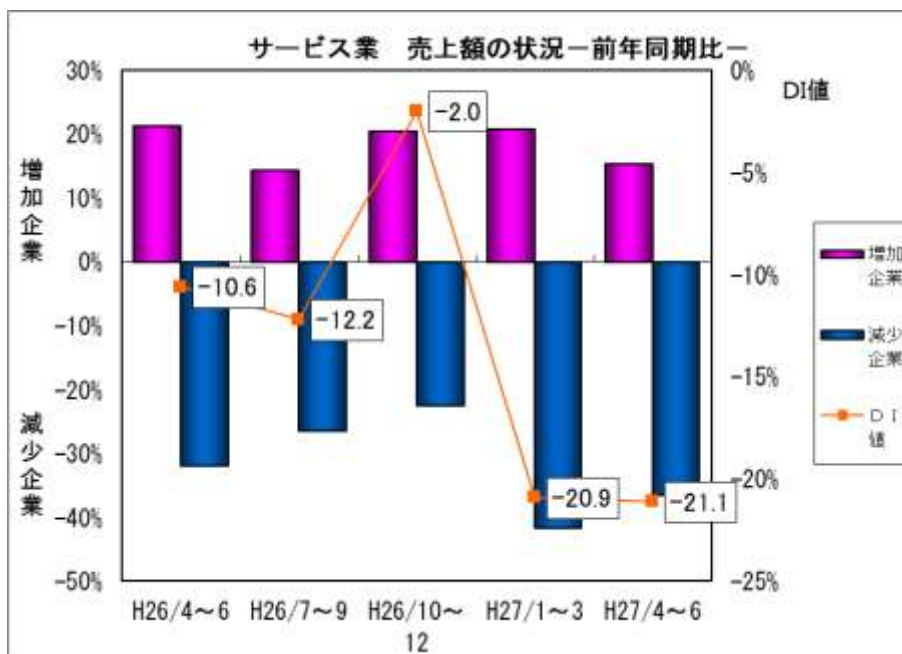
	前々期 (26年10月~12月)	前期(A) (27年1月~3月)	今期(B) (27年4月~6月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上(収入)額	▲ 2.0	▲ 20.9	▲ 21.1	▲ 0.2	▲ 11.3
客単価	▲ 6.1	▲ 8.3	▲ 3.8	4.5	▲ 7.5
材料等仕入単価	60.3	50.0	64.1	14.1	57.7
採算(経常利益)	▲ 25.0	▲ 20.5	▲ 24.1	▲ 3.6	▲ 24.6
資金繰り	▲ 18.7	▲ 20.4	▲ 15.1	5.3	▲ 11.3



(2) 主要項目の概況

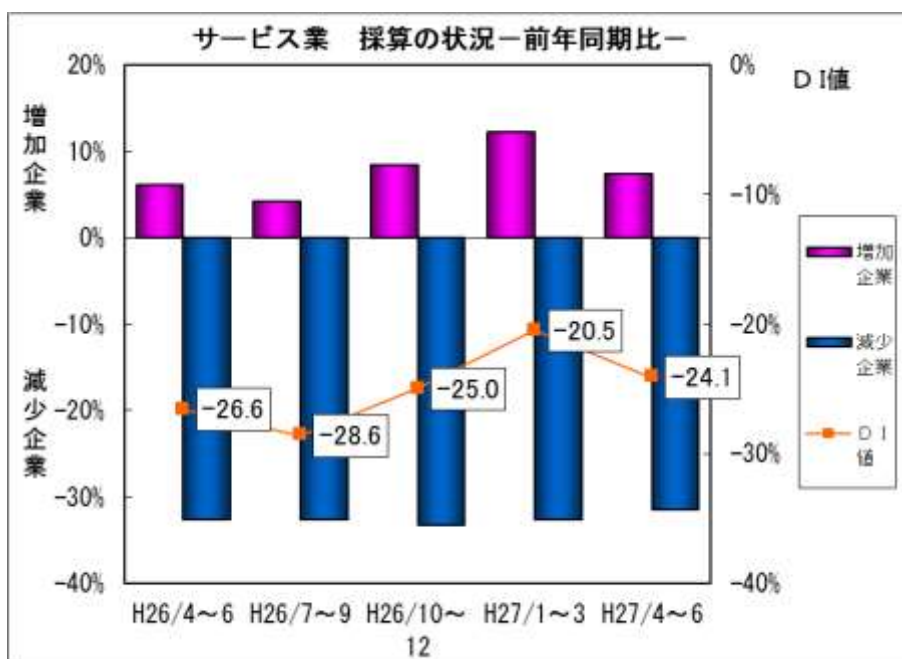
①売上（収入）額（前年同期比）

今期の売上（収入）額DI値は、マイナス21.1。前期のマイナス20.9から0.2ポイントの下落となった。来期見通しは、マイナス11.3と改善の見込み。



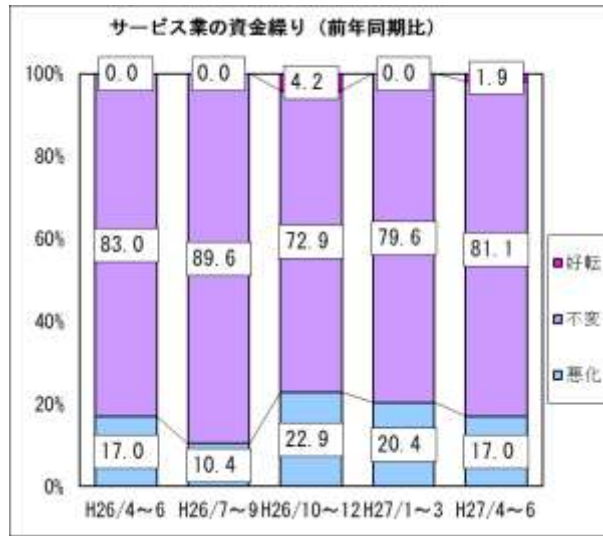
②採算（前年同期比）

今期の採算DI値は、マイナス24.1。前期のマイナス20.5から下落。来期見通しは、マイナス24.6とほぼ横ばいの見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、マイナス 15.1。前期のマイナス 20.4 から、5.3 ポイント改善した。来期見通しはマイナス-11.3 と上昇の見込み。

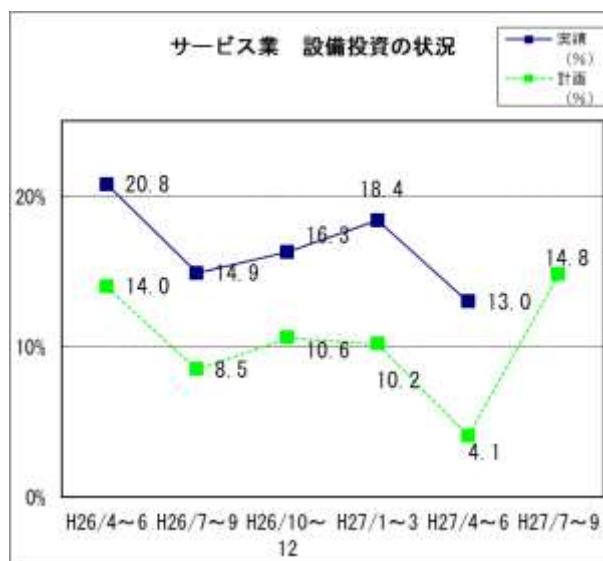


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	建物	サービス	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	9	1	1	1	4	1	2	0	1	40
前期実施 (%)	18.4	11.1	11.1	11.1	44.4	11.1	22.2	0.0	11.1	81.6
今期実施 (実数)	7	0	1	0	2	0	0	1	4	47
今期実施 (%)	13.0	0.0	14.3	0.0	28.6	0.0	0.0	14.3	57.1	87.0
来期計画 (実数)	8	0	4	0	1	1	2	1	0	46
来期計画 (%)	14.8	0.0	50.0	0.0	12.5	12.5	25.0	12.5	0.0	85.2

今期設備投資を実施した企業は7社(13.0%)。前期(平成26年7~9月期)は7社(14.9%)であった。来期は8社(14.8%)が設備投資を計画している。

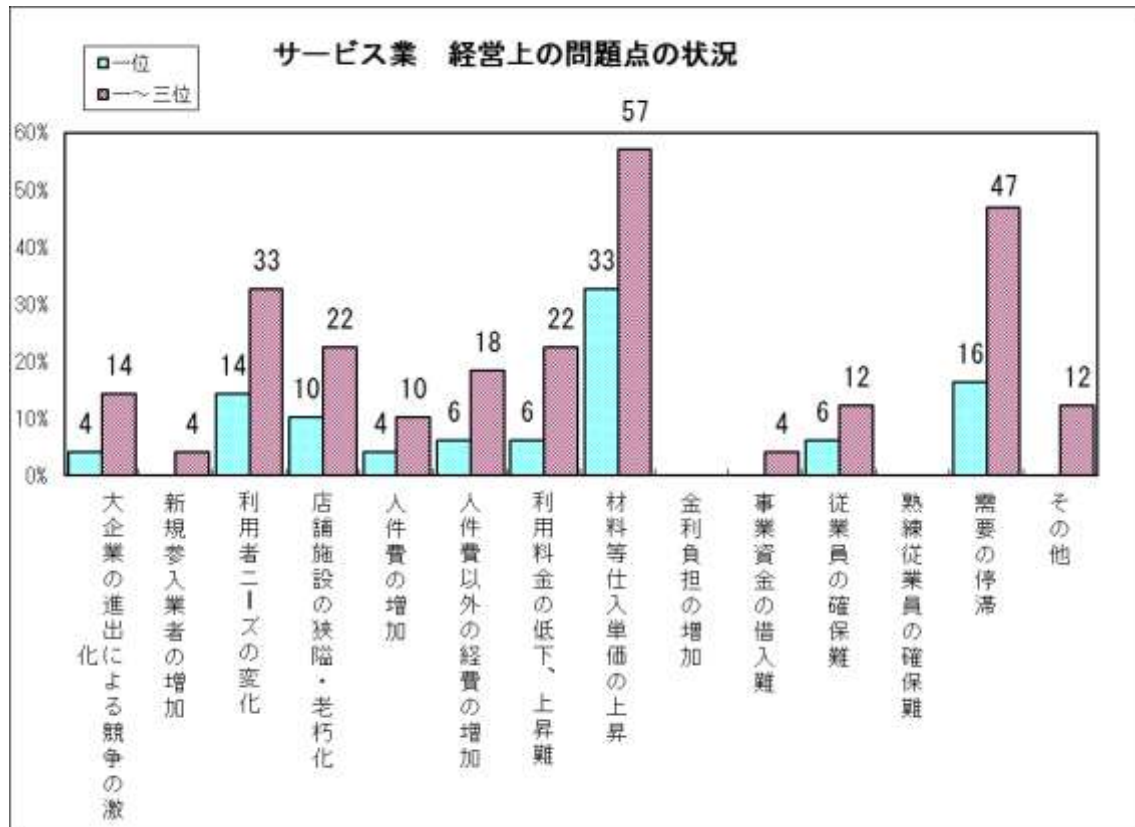


⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「材料仕入単価等の上昇」 (前期 45.5%→今期 57.1%)
- ・ 「需要の停滞」 (前期 45.5%→今期 46.9%)
- ・ 「利用者ニーズの変化」 (前期 34.1%→今期 32.7%)

となっている。



以上